



# あゆみ

令和5年度 和光幼稚園「園だより」



## モンテッソーリの教具（その2）

園だより9月号あゆみに引き続いて、教具（おもちゃ）について紹介します。

子どもたちは、高価なおもちゃをよそに、空き箱、段ボール、新聞紙、ストロー、ただのひもなど、身近にあるもので集中して遊ぶことが大好きです。不要になった段ボールに穴をあけて窓を作ったり、秘密基地にしたりなど、大人が見るとわけが分からないようなものでも、子どもにとっては創造性豊かな作品です。大人は完成形を求めますが、子どもの創造性を大人が理解することは難しいでしょう。

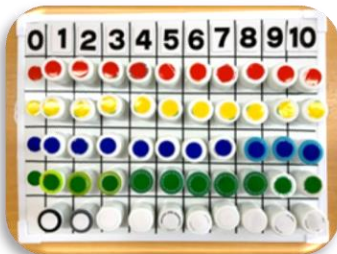
子どもたちは、いたずらが大好きです。困らせようとしていたずらをしているのではなく、発達の過程として通る道とも言えるでしょう。物を投げたり、石を穴に落とし続けたり、ひもを引っ張るなど、身の回りにあるもので、自らを発達させようとしています。手作りの教具（おもちゃ）は、愛情がたっぷり、その愛情が心の安定につながると思います。

和光幼稚園の47のモンテッソーリの教具（おもちゃ）は、保育士が試行錯誤しながら、愛情を込めて作成しました。子ども達の能力を少しでも引き出せたらと願っています。子どもの成長段階はめまぐるしく変わります。手指を使うことでも、様々な活動があります。あゆみの9月号でお知らせした13の行動から、教具（おもちゃ）例を次に3つ紹介します。

「チェーンおとし」（6か月～）：チェーンを穴に入れて落とす活動です。この活動ができれば、「目と手が連動」するようになってきた証拠です。その他にも、ボトルキャップ、爪楊枝、輪をおとす活動もやっています。



「数」（3歳～）：子どもある時期がくると、数というものにとても敏感になり、数を数えたくてしょうがない、読みたくてしょうがないという強い衝動にかられます。子どもたちは「数の敏感期」に手作り教具で手を動かし、楽しみながら過ごしています。



「うつす」（3歳～）：箸を使ってモノをつかむ活動です。手をすぼめて、3本の指を自由に動かすことが出来れば、箸が使えます。その前に、スプーン、トング、ピンセットで小さなものを移す活動もしています。



## おおきくなったら

- \* 立野こうせい …「スーパーサイヤ人」になりたい
- \* 山口 ひより …「プリキュアのスカイ」になりたい
- \* 山口 えも …「かわいいペンギン ポロロ」になりたい
- \* 藤瀬そうすけ …「ウルトラマントリガー」になりたい



## 【10月の行事予定】

4日（水）誕生会  
6日（金）未満児ミニ運動会  
9日（祝）スポーツの日  
18日（水）たんけんの日（お弁当）

### \* 11月の行事予定 \*

15日（水）親子遠足  
（メルヘン村）

英語で遊ぼう教室（毎週火曜日）…3日・10日・17日・24日・31日  
体育教室（毎週金曜日）…6日・13日・20日・27日  
サッカークラブ（毎週木曜日）…5日・12日・19日・26日

※行事等で質問などありましたら、お気軽にお尋ねください

